

北海道浮魚ニュース

平成 19(2007)年度 19 号 (通巻 No.252)

2007 年 9 月 28 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

9 月 28 日 水産庁より平成 19 年度第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報が発表されました。下記のホームページに詳しい予報文が掲載されますのでご覧ください。

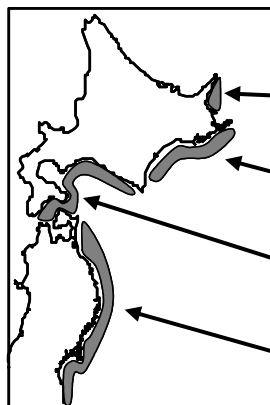
水産庁アドレス : <http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/index.html>

予測期間 : 2007 年 10 ~ 12 月

対象魚種 : スルメイカ

対象海域 : 根室海峡周辺海域, 北海道東部海域, 津軽海峡 ~ 北海道南部海域, 常磐 ~ 三陸海域

注) 魚体の大きさは外套長で表示



根室海峡周辺海域

北海道東部海域

津軽海峡 ~ 北海道南部海域

常磐 ~ 三陸海域

1. 根室海峡周辺海域 (いか釣り、定置網)

(1) 来遊量 : 2006 年を上回る。

(2) 漁期・漁場 : 11 月が漁期の中心となる。

(3) 魚体 : 2006 年より 1 ~ 3cm 大型。11 月では 22 ~ 27cm が主体。

2. 北海道東部海域 (いか釣り、底びき網)

(1) 来遊量 : 2006 年を上回る。

(2) 漁期・漁場 : 10 月まで漁場が形成される。

(3) 魚体 : 2006 年より 1 ~ 3cm 大型。10 月では 21 ~ 26cm が主体。

3. 津軽海峡 ~ 北海道南部海域 (いか釣り、定置網)

(1) 来遊量 : 2006 年を上回る。

(2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場が形成される。

(3) 魚体 : 2006 年より 1 ~ 3cm 大型。11 月では 22 ~ 27cm が主体。

4. 常磐 ~ 三陸海域 (いか釣り、底びき網、定置網)

(1) 来遊量 : 2006 年を上回る。

(2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場が形成される。

(3) 魚体 : 2006 年より 1 ~ 2cm 大型。11 月では 24 ~ 27cm が主体。

(文責 : 釧路水産試験場資源管理部、TEL:0154-23-6222、FAX:0154-23-6225)

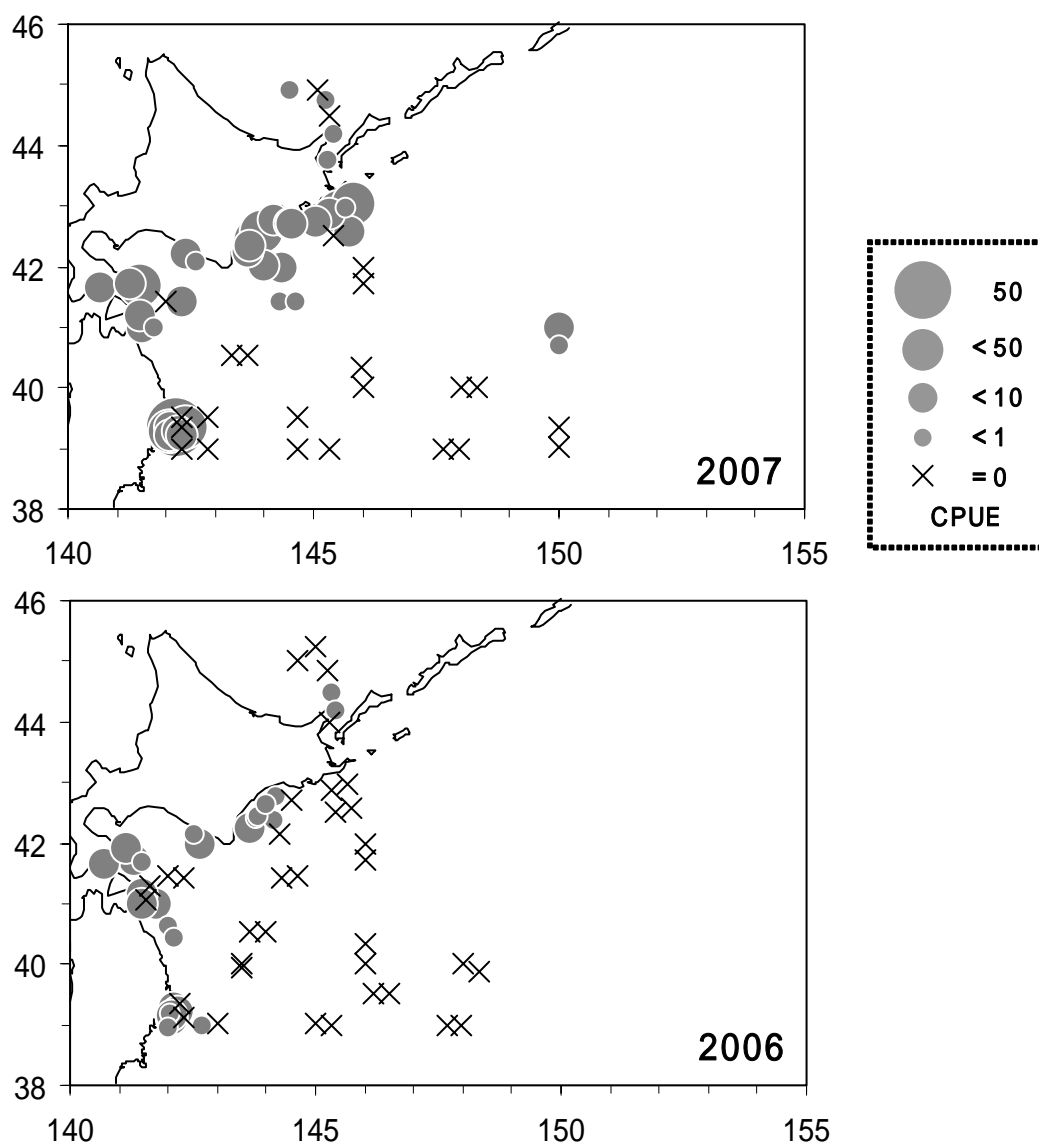


図1 8月中旬～9月上旬の第二次漁場一斉調査におけるスルメイカのCPUE分布 (CPUEは自動いか釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数とする。)

表1 太平洋海域におけるスルメイカの6～8月の漁獲量(単位:トン)

年	根室海峡 周辺海域	北海道 東部海域	津軽海峡～ 北海道南部海域	常磐～ 三陸海域
1999	0	214	6,558	12,897
2000	449	2,898	7,948	26,466
2001	0	540	8,556	13,771
2002	0	96	11,721	15,531
2003	0	129	11,302	21,395
2004	0	1,765	10,701	24,200
2005	40	2,303	14,543	17,750
2006	36	504	9,517	7,124
2007	11	2,606	8,076	18,566